



高野山真言宗 別格本山 八事山興正寺

行事予定

令和四年十二月 令和五年一月・二月



興正寺で迎える年末年始

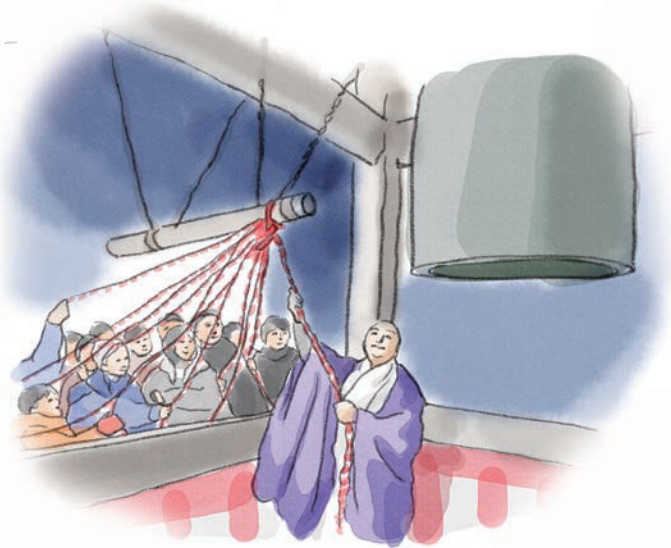
除夜の鐘

除夜とは大晦日の夜の事です。深夜0時をまたぐ時間帯に梵鐘をついて邪気を祓います。そしてこの一年に感謝をし、新たな年を迎えます。

12/31 [土]

申込 当日

受付 23 時～
受付場所 光明殿入口付近



なごや七福神めぐり

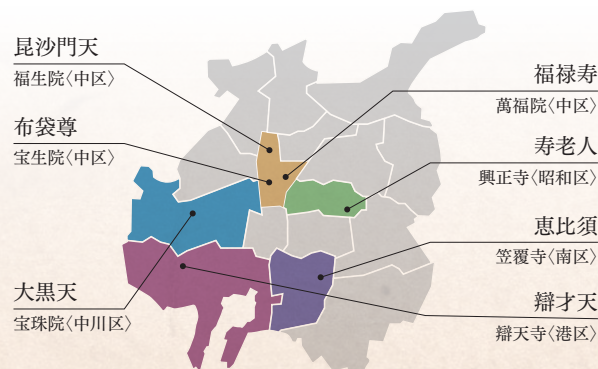
七福神めぐりをすると「七つの災難を除き、七つの幸福を授かる」とされ、日本各地で行われています。



大色紙 1,500円
御朱印 各寺院300円



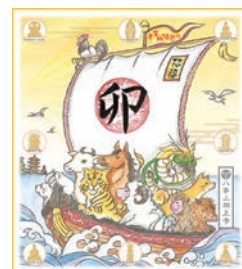
三つ折色紙 1,500円
御朱印 各寺院100円



※御朱印をいただく納経所が閉まる前に参拝ください
※三つ折色紙の色は毎年変わります

招福の「飾り絵色紙」

十二支の動物が順風満帆の宝船に乗り、大日如来の光に向かって船出するめでたい色紙です。皆さまの元に福を運ぶよう御祈禱をいたしました。縁起物としてお飾りください。



飾り絵色紙 1,000円
※朱印台帳としても使えます

新年干支巡り (ガイドなし)

諸堂に祀られている十二支の守り本尊を自身で朱印を押印しながら参拝します。希望者には納経所で地図をお渡しします。

1/1 [日・祝] ~ 4 [水] 10 時~14 時頃

新年初護摩祈禱会

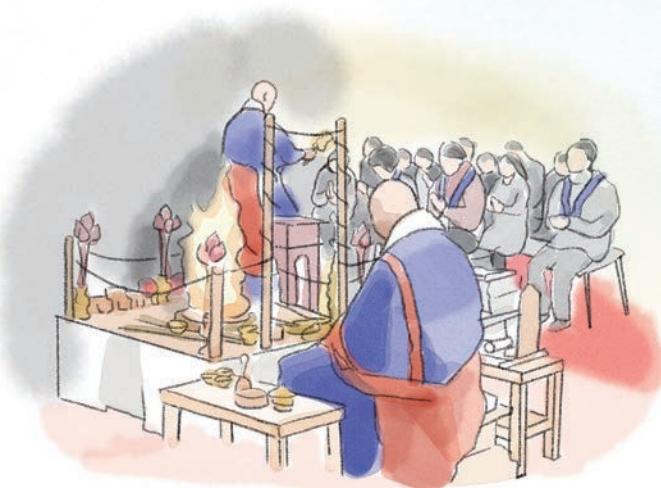
商売繁昌・身体健全・家内安全などの皆さまの願いと新たな年の無事平安を御祈願いたします。

1/1 [日・祝] ~ 4 [水] 申込 当日

10 時 / 11 時 / 13 時 / 14 時 / 15 時

※受付は、各回15分前にお済ませください ※所要時間40分程度

場 所 西山本堂



■ 合同供養のご案内

下記の期間、全ての永代供養契約の方の年始のご供養は合同で行います。

期 間 1月1日(日・祝)~3日(火)
時 間 毎日11時半/13時半
※受付は、各回15分前にお済ませください
場 所 圓照堂

■ 合同祈禱のご案内

下記の期間、個別祈禱はお受けいたしません。合同祈禱会に参加ください。

期 間 1月6日(金)~2月28日(火)
時 間 毎日10時/14時
※受付は、各回15分前にお済ませください

書初め

その歴史は古く平安時代までさかのぼります。初詣のあとで、新年の抱負を書いてみませんか。

1/1 [日・祝] ~ 3 [火]

10 時~15 時 (受付は 14 時まで)

場 所 光明殿2階 大ホール

参 加 費 おひとり500円



※希望者の書は境内に掲示させていただきます

新春特別呈茶

お正月を祝って、金粉入り抹茶と迎春菓でおもてなしいたします。

1/1 [日・祝] ~ 5 [木]

10 時~16 時

場 所 竹翠亭

拝 観 料 1,000円(金粉入り抹茶と迎春菓付)

予 約 電話または公式サイトより



■ 圓照堂の参拝について

年末年始は、「お位牌のみ」ご予約にてお出します。お骨出しは出来かねますので、ご了承ください。

期 間 12月30日~1月5日
予 約 方 法 位牌出し希望日の前日12時までに電話または来寺にて予約
電話 052-832-2801
来寺受付は圓照堂または納経所で承ります。

節分厄除祈禱会

節分とは立春の前日のことです。古くは立春から新年が始まるとされ、新年を前に豆をまいて鬼を祓い福を呼び込む行事が行われてきました。興正寺では、豆をまいて厄を祓い御祈禱いたします。

2/3 [金] 10時／13時

場 所 西山本堂
祈 禱 料 5,000円より(厄除祈禱福豆、マス付)

WEB・郵送
申込期限 1/25 [水]



来寺
申込期限 当日

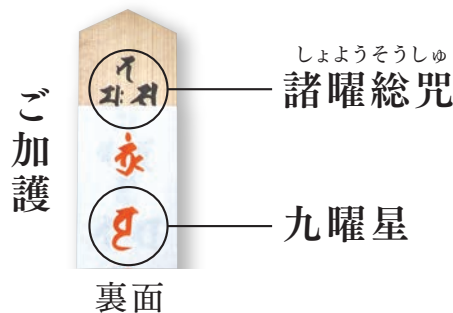
星祭開運祈禱札

「星祭開運祈禱札」は、自身にふりかかる難を代わりに受けて災厄を小さくする守り札です。密教占星術(宿曜経)を基に皆さまのそれぞれの九曜星を供養した祈禱札を授与いたします。吉凶は年齢早見表をご確認ください。

祈禱札の種類

- 大木札 5,000円より
- 中木札 3,000円より
- 小木札 1,000円より
- 紙札 500円より

特別木札 30,000 円より……諸曜総咒を記します
特別木札 10,000 円より



特別木札には、ご本人の九曜星を記し、西山本堂内に1年間お名前をあげさせていただきます
※御札の種類に関わらず、施主名が裏書きされます



WEB・郵送
申込期限 1/25 [水]



来寺
申込期限 1/31 [火]

受 渡 し
2/5 [日]～3/5 [日] 9時～17時
納経所にて

令和5年 年齢早見表(数え年)

くようせい 九曜星	らごうせい 羅喉星	どようせい 土曜星	すいようせい 水曜星	きんようせい 金曜星	にちようせい 日曜星	かようせい 火曜星	けいとせい 計都星	げつようせい 月曜星	もくようせい 木曜星
吉凶	● 大凶	◐ 半吉	◑ 末吉	◐ 半吉	○ 大吉	● 大凶	● 大凶	○ 大吉	○ 大吉
きゅうせい 九星	しろくもくせい 四緑木星	ごおうどせい 五黄土星	ろっばくきんせい 六白金星	しちせききんせい 七赤金星	はっばくどせい 八白土星	きゅうしかせい 九紫火星	いっばくすいせい 一白水星	じこくどせい 二黒土星	さんぺきもくせい 三碧木星
	令5年/2023	令4年/2022	令3年/2021	令2年/2020	令1年/2019	平30年/2018	平29年/2017	平28年/2016	平27年/2015
	1 うさぎ	2 とら	3 うし	4 ねずみ	5 いのしし	6 いぬ	7 とり	8 さる	9 ひつじ
	平26年/2014	平25年/2013	平24年/2012	平23年/2011	平22年/2010	平21年/2009	平20年/2008	平19年/2007	平18年/2006
	10 うま	11 へび	12 たつ	13 うさぎ	14 とら	15 うし	16 ねずみ	17 いのしし	18 いぬ
	平17年/2005	平16年/2004	平15年/2003	平14年/2002	平13年/2001	平12年/2000	平11年/1999	平10年/1998	平9年/1997
	19 とり	20 さる	21 ひつじ	22 うま	23 へび	24 たつ	25 うさぎ	26 とら	27 うし
	平8年/1996	平7年/1995	平6年/1994	平5年/1993	平4年/1992	平3年/1991	平2年/1990	平1年/1989	昭63年/1988
	28 ねずみ	29 いのしし	30 いぬ	31 とり	32 さる	33 ひつじ	34 うま	35 へび	36 たつ
	昭62年/1987	昭61年/1986	昭60年/1985	昭59年/1984	昭58年/1983	昭57年/1982	昭56年/1981	昭55年/1980	昭54年/1979
	37 うさぎ	38 とら	39 うし	40 ねずみ	41 いのしし	42 いぬ	43 とり	44 さる	45 ひつじ
	昭53年/1978	昭52年/1977	昭51年/1976	昭50年/1975	昭49年/1974	昭48年/1973	昭47年/1972	昭46年/1971	昭45年/1970
	46 うま	47 へび	48 たつ	49 うさぎ	50 とら	51 うし	52 ねずみ	53 いのしし	54 いぬ
	昭44年/1969	昭43年/1968	昭42年/1967	昭41年/1966	昭40年/1965	昭39年/1964	昭38年/1963	昭37年/1962	昭36年/1961
	55 とり	56 さる	57 ひつじ	58 うま	59 へび	60 たつ	61 うさぎ	62 とら	63 うし
	昭35年/1960	昭34年/1959	昭33年/1958	昭32年/1957	昭31年/1956	昭30年/1955	昭29年/1954	昭28年/1953	昭27年/1952
	64 ねずみ	65 いのしし	66 いぬ	67 とり	68 さる	69 ひつじ	70 うま	71 へび	72 たつ
	昭26年/1951	昭25年/1950	昭24年/1949	昭23年/1948	昭22年/1947	昭21年/1946	昭20年/1945	昭19年/1944	昭18年/1943
	73 うさぎ	74 とら	75 うし	76 ねずみ	77 いのしし	78 いぬ	79 とり	80 さる	81 ひつじ
	昭17年/1942	昭16年/1941	昭15年/1940	昭14年/1939	昭13年/1938	昭12年/1937	昭11年/1936	昭10年/1935	昭9年/1934
	82 うま	83 へび	84 たつ	85 うさぎ	86 とら	87 うし	88 ねずみ	89 いのしし	90 いぬ
	昭8年/1933	昭7年/1932	昭6年/1931	昭5年/1930	昭4年/1929	昭3年/1928	昭2年/1927	大15年/1926	大14年/1925
	91 とり	92 さる	93 ひつじ	94 うま	95 へび	96 たつ	97 うさぎ	98 とら	99 うし

厄年とは一生のうちで何らかの厄難に遭遇する恐れが多い年齢をいいます。真言宗では男女共通の厄として考えます。

赤字厄年：厄払いの祈禱をおすすめします 前厄 本厄の前年で、注意が必要と言われています

特に注意 大凶・体力低下を起こしやすい年齢なので要注意

三千仏名会

三千仏とは、過去・現在・未来の三世に出現する諸仏のことです。興正寺では人々が知らず知らずのうちに
おかしてしまった罪を僧侶が礼拝、懺悔します。三千仏の御名を唱えながら五体投地礼を行い、身も心も
清らかになります。この法会を現在も行っているところは少なく、次世代へ受け継ぐべき大切な仏教行事です。

12/1^[木]～13^[火]

場 所 西山本堂

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
8:30～	○	○	○	○	○	○	○
10:30～					○		
15:30～	○	○	○	○		○	○

	8日	9日	10日	11日	12日	13日
8:30～	○	○	○	○	○	○
10:30～						○
15:30～	○	○	○	○	○	



僧侶の衣

編衫(へんざん)と如法衣(によほうえ)を身にまといます。
黄土色系で濃淡は異なりますが、どちらの色も木蘭(もくらん)と呼ばれます。

五体投地(ごたいとうち)とは

五体(両手・両ひざ・額)を地面に投げ伏して御仏や高僧を礼拝することで、最も丁寧な礼拝方法の一つです。三千仏名会では、
御仏の名を唱えながらこの礼拝を繰り返します。

①礼拝対象に
向かい合掌



②合掌したまま
右左と片膝ずつつき、座す



③手の平を上に向け、
右、左と両腕を床につく



④額をつけ、
仏の御足をいただくように礼拝する



⑤合掌したまま
左右とまっすぐ立ち上がる



12月

大日堂すすはらい

12/8^[木]

興正寺の総本尊である胎藏界大日如来さまに、報恩謝徳の心をこめてすすはらいを勤めます。

場所 大日堂

時間 12:30～1時間程度



興正寺月釜

12/17^[土]

茶どころ名古屋と称されるほどに日常のなかに溶けこんでいた茶の湯。そこには
人や文化の豊かな交流がありました。一期一会の茶席に集う楽しみを見つけて
ください。(当日受付可)

懸釜 本席:宗偏流名古屋支部 添席:興正寺担当

場所 茶室 竹翠亭

時間 受付9:00～14:00

茶券 茶席二席 2,000円

	仏教行事	講座
1日 ^[木]		
2日 ^[金]		WEB申込 想耕茶会(2/3)
3日 ^[土]		御詠歌入門講座 電話申込 想耕茶会(2/3)
4日 ^[日]	祥月合同供養会 [雲霧堂・圓照堂・佐羅陀・永代祠堂]	
5日 ^[月]	縁日 大随求明王 [西山本堂 10:00] 露店 大般若経転読祈禱会 干支成満巡り	
6日 ^[火]		遊翠の心 写経
7日 ^[水]		遊翠の心 きもの装い
8日 ^[木]	縁日 大日如来 [大日堂 12:30] 大日堂すすはらい	遊翠の心 茶の古典を読む
9日 ^[金]		
10日 ^[土]		阿息観
11日 ^[日]	祥月合同供養会 [圓照堂]	一日修養会
12日 ^[月]	普門園休園	
13日 ^[火]	縁日 虚空蔵菩薩 [能満堂 10:00] 露店 干支成満巡り	WEB申込 初釜(1/14・15)
14日 ^[水]		遊翠の心 きもの装い 八事夢講座 電話申込 初釜(1/14・15)
15日 ^[木]	縁日 阿弥陀如来 [奥之院 13:00]	和文化体験いけばな

三千仏名会

講座・催し等
各種 WEB 申込みはこちらから▶



	仏教行事	講座
16日 ^[金]	普門園休園	
17日 ^[土]	普門園休園	興正寺月釜 御詠歌入門講座
18日 ^[日]	縁日 観世音菩薩 [観音堂 13:00]	
19日 ^[月]	普門園休園	
20日 ^[火]		阿息観
21日 ^[水]	縁日 弘法大師 興正寺マルシェ [弘法堂 10:30] 終い弘法	写経写仏はじめて講座 TERA-YOGA マルシェ茶席・初心者のお茶席
22日 ^[木]		
23日 ^[金]		
24日 ^[土]	縁日 地藏菩薩 [能満堂 13:00] 安産合同祈禱会	御詠歌入門講座 (初めての方)
25日 ^[日]		WEB 申込 子ども寺子屋くらぶ (2/26)
26日 ^[月]	普門園休園	電話申込 子ども寺子屋くらぶ (2/26)
27日 ^[火]		遊翠の心 阿息観
28日 ^[水]	縁日 不動明王 [不動護摩堂 10:30]	仏典読み解き講座
29日 ^[木]		
30日 ^[金]	成道会	
31日 ^[土]	除夜の鐘 普門園休園	

1月

興正寺初釜

1/14^[土]・15^[日]

新たな年を祝う茶会です。床の間には結び柳もめでたく枝を伸ばしています。お茶を通じて結んだご縁の長さを願って、いつもより少しあらたまったお席で。(要予約)

場所	茶室 竹翠亭	時間	10:00／13:00
茶券	4,000円(濃茶席、薄茶席の二席)	※予約は「講座・催し等」QRコードより	



文化財防火デー 消防訓練 1/25^[水]

国指定重要文化財「興正寺五重塔」を含む境内のお堂と参拝者の安全を守るため、毎年文化財防火デー(1月26日)の頃に消防訓練を実施しています。訓練は見学できますが、天候により中止することがあります。

場所	五重塔前広場	時間	10:00 ～10:30
----	--------	----	--------------

仏教行事		講座
1日 ^[日]	修正会	初護摩祈祷会 新春特別呈茶 正月の室礼
2日 ^[月]		
3日 ^[火]		
4日 ^[水]		
5日 ^[木]	縁日 大随求明王 [西山本堂 10:00] 露店 大般若経転読祈祷会 干支成満巡り	
6日 ^[金]		
7日 ^[土]		御詠歌入門講座
8日 ^[日]	縁日 大日如来 [大日堂 12:30] 祥月合同供養会 [靈龜堂・圓照堂・佐羅陀・永代祠堂]	
9日 ^[月]	二十世祥月忌 普門園休園	
10日 ^[火]		遊翠の心 写経 阿息観
11日 ^[水]		遊翠の心 きもの装い
12日 ^[木]		遊翠の心 茶の古典を読む
13日 ^[金]	縁日 虚空蔵菩薩 [能満堂 10:00] 露店 干支成満巡り 普門園休園 [12:00～]	
14日 ^[土]	普門園休園	興正寺初釜
15日 ^[日]	縁日 阿弥陀如来 [奥之院 13:00] 祥月合同供養会 [圓照堂] 普門園休園	興正寺初釜

 **講座・催し等**
各種 WEB 申込みはこちらから▶



2月

想耕茶会 — 福豆茶席 — 2/3^[金]

節分の恒例となった特別煎茶席です。ほうじ茶釜の中でおいしく煮えた福豆を参加者ご自身ですくいます。邪魔をする鬼に悪戦苦闘しながら、皆で笑い合い福を呼ぶ楽しいお茶席です。初めての方もぜひどうぞ。(要予約)

場所	茶室 竹翠亭	時間	10:00／11:00／13:00／14:00
茶券	1,500円	※予約は「講座・催し等」QRコードより	



ひいな茶会 —子ども寺子屋くらぶ[春]— 2/26^[日]

春の気配を感じる頃、ちょっと背伸びをして子どもだけのお茶会を催します。どんな出会いが待っているか、お楽しみに。(要予約)

場所	茶室 竹翠亭	時間	10:00／13:00
茶券	1,500円	対象	小学生

※予約は「講座・催し等」QRコードより



仏教行事		講座	節分の室礼
1日 ^[水]		遊翠の心 きもの装い	
2日 ^[木]		遊翠の心 茶の古典を読む	
3日 ^[金]	節分厄除祈祷会 星祭開運御札祈祷会	想耕茶会 福豆茶席	
4日 ^[土]		御詠歌入門講座	
5日 ^[日]	縁日 大随求明王 [西山本堂 10:00] 露店 祥月合同供養会 [靈龜堂・圓照堂・佐羅陀・永代祠堂] 干支成満巡り		
6日 ^[月]	普門園休園		
7日 ^[火]	十三世祥月忌		
8日 ^[水]	縁日 大日如来 [大日堂 12:30]	遊翠の心 きもの装い	
9日 ^[木]			
10日 ^[金]		阿息観	
11日 ^[土]			
12日 ^[日]	祥月合同供養会 [圓照堂]		
13日 ^[月]	縁日 虚空蔵菩薩 露店 [能満堂 10:00] 干支成満巡り		
14日 ^[火]		遊翠の心 写経	
15日 ^[水]	縁日 阿弥陀如来 [奥之院 13:00]	八事夢講座	

 **講座・催し等**
各種 WEB 申込みはこちらから▶



仏教行事		講座
16日 ^[木]		和文化体験いけばな
17日 ^[金]		
18日 ^[土]	縁日 観世音菩薩 [観音堂 13:00] 普門園休園	御詠歌入門講座
19日 ^[日]	普門園休園	
20日 ^[月]	普門園休園	阿息観
21日 ^[火]	縁日 弘法大師 興正寺マルシェ [弘法堂 10:30]	写経写仏はじめて講座 TERA-YOGA マルシェ茶席・初心者のためのお茶席
22日 ^[水]		
23日 ^[木]		
24日 ^[金]	縁日 地藏菩薩 [能満堂 13:00]	仏典読み解き講座
25日 ^[土]	安産合同祈祷会 普門園休園 [12:00～]	御詠歌入門講座 (初めての方)
26日 ^[日]	十四世祥月忌 普門園休園	子ども寺子屋 ひいな茶会
27日 ^[月]	普門園休園	
28日 ^[火]	縁日 不動明王 [不動護摩堂 10:30]	遊翠の心 阿息観

上巳の室礼 3月3日



遮那奏苑

概要

「永代供養墓」

永代供養料 二百五十万円
冥加費(毎年) 一万二千元

※六霊まで納骨可。七霊以降は古い
霊位より順次合祀。
※納骨法要料三万円は都度必要。

「樹木墓」

永代供養料 四十万円
冥加費(初回のみ) 五万円

※納骨から十二年後に合祀。



遮那奏苑 所在地

「天瑞いずみの会」
開山 天瑞圓照和尚より
続く興正寺と会員との
絆を深め、興正寺の発展
に寄与することを目的
とする会です。

永代供養「遮那奏苑」のご案内

しやなそうえん

遮那奏苑につきまして準備が整いましたのでご案内申し上げます

一般受付

令和四年十二月二日開始

ご相談は興正寺の僧侶にて
お受け致します

ご供養やお墓の検討の背景には十人十色の
想いをお持ちでしょう。興正寺にご供養を
お任せいただけるのでしたら、ご供養を通し
その想いに寄り添い、ひいてはその人生を深めて
いただきたいと思います。僧侶との会話
の中でご自身にあうご供養のありかたを見つ
け、安心していただきたいと願っております。
来寺並びに電話にて案内予約を受け付けて
おります。お問い合わせください。

※宗旨・宗派は問いません。但し、興正寺の法式に
則りご供養致します。
※原則「天瑞いずみの会」に入会いただきます。

圓照堂・法羅陀浄苑・永代祠堂も
随時申込み受け付けております

資料請求もお気軽にどうぞ。

お問い合わせ先

八事山興正寺 担当部署…信徒課
電話 052-832-2801(代表)

お知らせ

お布施について

お布施は僧侶の行う読経や戒名に対する対価ではなく、ご本尊に捧げるものです。皆さまのお気持ちでお納めください。

普照殿1階の改修工事について

参拝者の皆さまに休憩いただいたり催しを行う場として、普照殿1階を改修することとなりました。工事が終わるまでの間ご不便をおかけいたしますが、完成を楽しみにしていただければ幸いです。

工事場所 | 12月1日(木)～2月末予定

場 所 | 普照殿1階
※工事の内容により、立ち入れない区域が変わります



令和5年カレンダーの配布

令和5年は僧侶が描く興正寺の仏さまが見どころです。
希望者のみ配布(限定数)いたします。

配 布 | 12月1日(木)開始
※限定3,000部、なくなり次第終了

場 所 | 納経所(8時～17時)



「名古屋お茶会スタンプラリー2022」への参加

秋から春にかけて下記7施設で催されるお茶会のスタンプラリーが開催されます。
コロナ禍で中止が続いていたスタンプラリーに興正寺も参加します。

開催期間 | 10月1日(土)～2023年3月31日(金)

参加施設 | 桑山美術館、興正寺、白鳥庭園、昭和美術館、鶴舞公園、
東山荘、古川美術館 分館為三郎記念館
※揚輝荘は見学のみ

名古屋お茶会スタンプラリー
公式Facebook



八事の森を守り育てる活動

「八事里山づくりの会」をご存じですか？

興正寺を囲むように広がり、現在「興正寺公園」と呼ばれている森は、昭和区に400年前から残る大切な森です。八事里山づくりの会はこの森を守り育てていくために、地域の人々と行政、興正寺が協力し、20年ほど前から清掃や整備、体験会など様々な活動を行っています。



「親子体験会」の開催

一言で「森を育てる」と言っても、実際には50年、100年先を見定めて行う世代を超えた取り組みです。八事里山づくりの会では、子どもの頃から森について学び体験することで、森を守り続けることの大切さを知り、森と共に成長できるよう親子体験会を行っています。令和4年から5年にかけては、学生の皆さんも交えて以下のような親子体験会が開催されます。

主催 八事里山づくりの会 / 共催 昭和区役所地域力推進室 / 協力 昭和土木事務所、八事山興正寺

令和4年	12月10日	クリスマスリースづくり
令和5年	2月11日	落ち葉掻きとカブトムシの棲家づくり
	4月8日	森の手入れをしよう 日当たり確保の枝払い
	6月10日	森の赤ちゃんさがし
	8月12日	セミとトンボを探そう
	10月14日	森の落ち葉でクラフト教室
	12月9日	門松を作ろう！

※それぞれの詳細・申込方法は「広報なごや」などで確認できます。

興味のある方は昭和区役所までお問合せください。

■問い合わせ先 昭和区役所地域力推進室

■電話 052-735-3822

■E-mail a7353823@showa.city.nagoya.lg.jp

2022・冬

令和4年(2022)10月

発行所 高野山真言宗 別格本山 八事山興正寺

TEL.052-832-2801

〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町78番地

<https://www.koushoji.or.jp>

興正寺

検索